

核医学診療科・放射線科に通院中の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] ^{99m}Tc -GSAシンチグラフィーによる肝移植ドナーの術後肝予備能評価

[研究機関] 北海道大学大学院医学研究科 核医学分野

[研究責任者] 玉木 長良（核医学診療科・教授）

[研究の目的] 生体肝移植において、肝組織を提供する健常ドナーに対する手術の安全性は、最優先事項の1つです。これまでに実施されてきた肝移植ドナーの手術後の肝機能検査（ ^{99m}Tc -GSA シンチグラフィーの結果）を再分析し、手術後の肝機能の変化を明らかにすることが今回の研究目的です。

[研究の方法]

●対象となる方

平成10年4月から平成24年3月までの間に北海道大学病院で肝移植ドナーとして肝切除術を受け、術後に ^{99m}Tc -GSA検査を受けている方。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、身体所見、血液検査結果、手術方法、術後の治療方法・治療経過、画像生理検査結果(^{99m}Tc -GSA、CT等)

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、ドナーさんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際もドナーさんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北15条西7丁目

北海道大学 医学研究科 核医学分野

担当医師 平田 健司

電話 011-706-5152 FAX 011-706-7155